

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【公表番号】特表2011-512268(P2011-512268A)

【公表日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2010-544633(P2010-544633)

【国際特許分類】

B 2 9 C 39/26 (2006.01)

B 2 9 C 33/38 (2006.01)

B 2 9 C 33/02 (2006.01)

B 2 9 C 39/40 (2006.01)

C 0 8 G 18/00 (2006.01)

B 2 9 C 39/02 (2006.01)

B 2 9 K 105/04 (2006.01)

C 0 8 G 101/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 39/26

B 2 9 C 33/38

B 2 9 C 33/02

B 2 9 C 39/40

C 0 8 G 18/00 F

B 2 9 C 39/02

B 2 9 K 105:04

C 0 8 G 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月18日(2012.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発泡性のフォーム形成性反応混合物を収容するために水平に配設された底部（１）と、垂直に配設された少なくとも１つの側壁（４）とを具備する、発泡材料を不連続的に製造するための容器であって、

該発泡性フォームと接触する該側壁（４）の表面が垂直方向に可動であり、該側壁（４）が、ローラー（７、７'）の間に配設された可撓性平面要素（６）を具有することを特徴とする該容器。

【請求項 2】

発泡材料を不連続的に製造するための方法であって、発泡性のフォーム形成性反応混合物を請求項 1 に記載の容器内へ投入することを特徴とする該方法。